

「全鍍連」 2025年 4月号 若者から一言

千葉県鍍金工業組合

青年部会長 矢口 高史 (株)ケーヨーハード 代表取締役社長)

「千葉県鍍金工業組合 青年部の活動について」



千葉県鍍金工業組合青年部会長矢口です。

千葉県鍍金工業組合青年部は、業界の発展と会員間の親睦を深めるため、さまざまな活動を展開しています。

近年の主な活動としては、以下のようなものが挙げられます。

1.企画行事への積極的参加

青年部は、青年部会として、並びに会員個々の交流を促進するため、参加可能な新年会や合同研修会、懇親会などの親睦企画行事に積極的に参加しています。全鍍連様始め、千葉県の中小企業団体中央会や産業振興センターの企画行事に参加しています。

これらのイベントでは、業界の最新情報の共有や、他社とのネットワーク構築が行われ、

千葉県青年部会員間はもとより、その枠を超えて交流でき親睦を深めています。

2.勉強会の企画と実施

業界の最新動向や技術革新に対応するため、親会と共に勉強会を開催し、会員のスキル向上を図っています。具体的には5年前から千葉県中小企業団体中央会の補助事業である青年部研究会や活性化研究会を、毎年開催しています。

講義内容により、経営幹部の他、製造現場や総務管理の担当課長やグループリーダー、現場作業員まで参加して共に学べる機会となっていて、将来の青年部参加者を広く育てられるよう、都度、集まりやすい講義内容を選定しています。令和6年度は、近年の働き方改革により変化が激しい分野である『就業規則の立ち位置の確認と今後の積極的活用方法について』や、『製造現場におけるデジタル管理成功に至る5ステップ』についての講義でした。こういった講義を通して、自社の現場力の強弱ポイントを確認し、視野を広げ、さらなる向上、競争力強化が、各会社にも担当者個々人にも期待できます。

3.地域貢献活動

先の勉強会には、県内近隣の他業界の若手経営者へも声掛けして共に学び、交流を図っており、そのご縁で、彼らの参画する地域社会への貢献として、地元イベントへの協力を通してボランティア活動をしています。

これらの活動を通して、地域とも連携強化と環境面も踏まえた社会的責任の必要性を実感し、その遂行を目指しています。

4.他組合との交流

他県の鍍金工業組合青年部との交流を深めるため、情報交換会を開催しました。

全鍍連青年部も積極的に活動が始まることもきっかけとなり、地域的な繋がりを強めるため、隣県である茨城県青年部様へお声掛けして、昨年、千葉県内にて懇親会を開催しました。今年は茨城県内へお伺いする予定です。

こういった活動を強めていく事が、全国的なネットワークの構築へと繋がり、会員同士の更なるモチベーション強化に繋がればと考えて進めています。

これらの活動を通じて、千葉県鍍金工業組合青年部は業界の発展と会員の成長を支援し、地域社会への貢献を果たしています。